



YANMAR

News Release

2025年6月3日

ヤンマーホールディングス株式会社

国立大学法人富山大学

## 持続的な「地産地消」モデルの構築を目指し、 スマート無人販売所の共同実証実験を富山大学で開始



<富山大学キャンパス内 スマート無人販売所>

ヤンマーホールディングス株式会社（以下、ヤンマーHD）と国立大学法人富山大学（以下、富山大学）は、スマート無人販売所の共同実証実験を、富山大学のキャンパス内で2025年6月10日（火）より開始します。

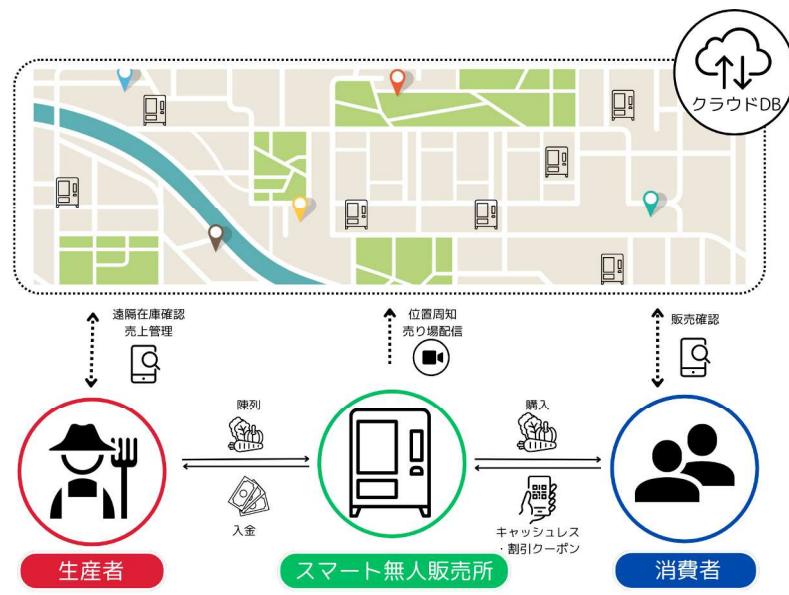
富山県では、良質な主食用米の生産を中心に、野菜や果樹などの高収益作物を適切に組み合わせた水田農業の高収益化を推進しています。そこで、野菜や果樹の販路拡大と生産者と消費者の双方がメリットを享受できる、新たな販売チャネルの検証を目的に本実証実験に取り組みます。

今回、富山大学の五福キャンパスに、富山市内の3軒の生産者による共同販売形態のスマート無人販売所を設置します。ここでは、ヤンマーHDが開発した、モバイル端末で売り場を確認できるカメラとマップアプリを用いて、生産者と消費者の利便性の検証を行います。野菜の価格高騰が続く中、地元の新鮮な野菜を手ごろな価格で届けることができ、学生生活の応援にもつながることから富山大学内での実施となりました。

ヤンマーグループは、持続可能な社会「A SUSTAINABLE FUTURE」の実現をブランドステートメントとして掲げ、目指す豊かな社会の一つとして、「食の恵みを安心して享受できる社会」の実現を目指しています。ヤンマーHDの食料生産を支えるソリューション提案力や技術力と、富山大学の各種団体と連携した地域振興に関する知見を活用し、持続的な「地産地消」を実現する農業モデルの構築を目指します。

## ■スマート無人販売所の特長と目指す姿

- スマート無人販売所では、アプリを活用することで、生産者は現地に行かなくても野菜や果樹の販売状況や在庫を確認することができます。また、キャッシュレス決済とすることで、現金管理の手間がありません。消費者は、営業時間や在庫などをリアルタイムに確認してから買い物に行くことができます。今後、集客力を高める割引セールといったマーケティング機能の充実も進めてまいります。
  - 無人販売所は生産者・周辺消費者にとってメリットがある反面、設置に適した場所でなければ売上が見込めず、生産者にとって新規参入障壁が高いという課題があります。デジタル技術や共同販売形態の活用、好立地設置を実証実験で行うことで、あらゆる生産者が手軽に始められ、地産地消が一層活性化するモデルの構築を目指します。現在の直売所運営主体者にとっては、遠隔管理可能な共同無人販売所の新たな設置により、運営コストを抑えつつ、さらなる流通量増加が期待されます。
- また、今回のコンパクトシティを掲げる富山市との連携を通じて、今後ヤンマーHDは、新しい販売チャネルを通じた街づくりへの貢献を目指し、国内の他地域への展開も検討します。



<スマート無人販売所の仕組み図>

## ■実証実験概要

場 所: 富山大学 五福キャンパス(所在地:富山市五福 3190 番地)

期 間: 2025年6月10日(火)~7月31日(木)

※秋以降は、別キャンパスでの実施も検討中

各者の役割:

- **ヤンマーホールディングス株式会社**  
スマート無人販売所に設置するカメラとアプリの開発・運用、実証データの取得と分析、実用性評価
- **国立大学法人富山大学**  
必要機材・場所の準備と提供、店舗運営支援、販売所利用者データの収集と分析
- **富山市**  
生産者募集および支援

### <ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギー・システムなどの事業をグローバルに展開。環境負荷フリー・GHG フリーの企業を目指し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。未来を育むヤンマーの価値観「HANASAKA」を基盤に、ブランドステートメントとして掲げる“A SUSTAINABLE FUTURE”を実現します。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

### <注記>

記載内容はリリース発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承願います。

---

### 【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社 マーケティング部 コミュニケーション部 広報担当

E-mail: [koho@yanmar.com](mailto:koho@yanmar.com)

国立大学法人富山大学 都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科

教授 堀田 裕弘

電話:076-445-6758

E-mail: [horita@sus.u-toyama.ac.jp](mailto:horita@sus.u-toyama.ac.jp)